

公共牧場機能強化等体制整備事業

【令和5年度予算概算決定額 50（80）百万円】

<対策のポイント>

公共牧場・試験場等有する**広大な草地**や**高い技術力のフル活用**により、省力的かつ低コストに**国産飼料を生産・供給する取組**及び**優良な和牛を増産する取組**を支援します。

<事業目標> [平成30年度 → 令和12年度まで]

- 飼料自給率の向上 (25% → 34%)
粗飼料自給率の向上 (76% → 100%)
- 繁殖雌牛の飼養頭数の増加 (61万頭 → 80万頭)

<事業の内容>

1. 機能強化等に係る計画策定

地方公共団体及び生産者集団等による強化計画の策定のために行う**検討会開催**、**現地調査等の取組**を支援します。

2. 公共牧場機能強化等体制整備

地方公共団体及び生産者集団等が強化計画に基づき行う**国産飼料を生産・供給するための草地改良**、**施設・機械整備**、**安定供給の確保**及び**優良な和牛を増産するための繁殖雌牛等の導入**、**施設・機械整備**等を支援します。

※ 国産飼料を生産・供給する取組については、飼料の増産要件を適用
優良な和牛を増産する取組については、和子牛等の増産要件を適用

公共牧場は全国に698施設。
地方公共団体所有が3分の2、JA等所有が3分の1。

<事業イメージ>

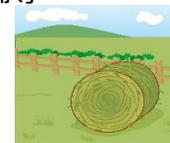
公共牧場・試験場等有する広大な草地や高い技術力のフル活用

国産飼料を生産・供給する取組を支援

(公共牧場の「**飼料生産基地**」機能の強化)

飼料生産

草地改良、飼料生産に係る
施設・機械整備等



外部飼料生産組織等との連携や
飼料の安定供給の確保のための取組

飼料供給先との供給計画に係る打合せ等



優良な和牛を増産する取組を支援

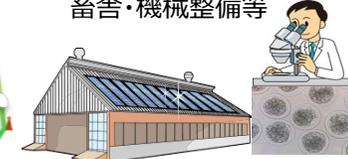
増頭

繁殖雌牛等の導入
(自己保有牛)



増頭に必要な 施設等の整備

畜舎・機械整備等



放牧地の 整備

草地改良、飼料生産等
に係る施設・機械整備等



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 畜産局飼料課

(03-6744-2399)